

令和元年度地方創生推進交付金事業指標一覧表																資料 3	
○地方創生推進交付金交付率： 1／2																	
No	交付金事業名称	事業概要・目的	令和元年度 事業内容	計画期間	交付対象事業費（単位：円）				項目（指標）	重要業績評価指標（KPI）	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度目標	令和元年度実績	最終実績（3年間）	達成率
					平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計									
1	ソーシャル・イノベーション創出に向けた新たな起業家誘致プロジェクト（3年目）	地域おこし協力隊のスキームを活用し、地域資源の有効活用や地域課題の解決につながる事業により起業を目指す人材を全国から10名誘致し、起業家として育成することで、新たな人の流れの創出と地域活力の向上を図る。	【起業家誘致プロジェクト関連事業】 ・起業家の誘致・育成、フォローアップ 事務局の運営・自立化支援、コーディネート人材の育成、事業全般の進捗フォローアップ等 【シティブロモーション関連事業】 ・プロモーション推進事業 P Rコンテンツ作成・発信、H Pと連動したインターネット広告掲載、各種イベントでのP R等により、市内外へのプロジェクトや本市の魅力発信等	平成29年度～令和元年度	13,402,231	18,395,640	8,339,300	40,137,171	本事業による起業者数	【目標年度R1】 16人（3年間）	－	0人	1人	3人	9人	10人	63%
									本事業を通じて本市へ移住する者	【目標年度R1】 23人（3年間）	－	4人	9人	5人	3人	16人	70%
									本事業により起業した事業所の売上	【目標年度R1】 2,000万円（3年間）	－	0万円	5万円	1,500万円	1,018万円	1,023万円	51%
2	四国西部エリア戦略型観光サービス創出事業～雄大な自然と山岳信仰文化に導かれる浄化・癒しをコンセプトにした国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成～（2年目） ※広域連携事業	西日本最高峰の「石鎚山」を主峰とする石鎚山系エリアが有する各種資源群のポテンシャルを最大限に引き出し、県域を越えた4市町村の連携の下、「癒し・浄化」をコンセプトに、観光サービスを高い訴求力を持った集客コンテンツに昇華させ、自ら販売する機能を有する第三セクターの地域観光サービス統括会社「(株)ソラヤマいしづち」を設立する。そして、魅力ある商品群を国内外の富裕層に対して販売し地域にその収益を還元させていくことにより、地域観光サービスの拡大と雇用の創出及び移住・定住人口の増加を図る。	【DMC管理運営事業】 ・地域観光サービス会社（株）ソラヤマいしづちの管理運営 【戦略策定事業】 ・いしづちエリア観光地域づくりを考える会 【情報発信事業】 ・ポータルサイト（着地型旅行商品販売・予約サイト）運用 ・プロモーション（台湾向け（TV、雑誌、WEB等）） ・トレッキング・カヤック・自転車等による新たな旅のルート設定、外国語版ルートマップ制作設置等 ・石鎚山系魅力発信イベント実施 【旅行事業】 ・海外展開向け商談会・展示会への出展（台湾等） ・せとうちDMO、四国ツーリズム創造機構等関係機関との連携 【先進的観光サービス育成事業】 ・「ヒト」 …「いしづち編集学校」企画運営 ・「モノ（コト）」…事業計画策定支援 ・「カネ」 …観光関連産業助成事業 ①西条市の民間事業者に対する助成事業 ・石鎚山系自然コンテ受入れ体制整備・運営 ・フォレストアドベンチャー造成・プロモーション・運営 ・土小屋地区コンシェルジュ拠点造成・プロモーション・運営 ②久万高原町の民間事業者に対する助成事業 ・久万高原町観光資源、体験コンテンツ発掘、商品化事業 ・道の駅みかわリニューアルに向けた準備・運営 ・道の駅みかわリニューアルに向けたフードメニュー造成 ・四国カストア活性化コンテツ開発 ③いの町の民間事業者に対する助成事業 ・源流等体験コンテンツ造成費（林業遺産）森林軌道安全性・生態系等調査 ④大川村の民間事業者に対する助成事業 ・白滝の里体験プログラム造成 ・マウンテンバイク等プログラム造成 ・さめうら湖面利用プログラム造成	平成30年度～令和2年度	－	127,076,549	134,040,575	261,117,124	域内（4市町村）の観光入込客数	【目標年度R2】 90,000人増（3年間） (5,246,742人⇒5,336,742人)	－	－	0人	30,000人増	計測中		
									域内観光消費額	【目標年度R2】 181,614.6千円増（3年間） (10,587,610千円⇒10,760,224.6千円)	－	－	0千円	60,538.2千円増	計測中		
									域内（4市町村）のインバウンド客数（DMC利用者数）	【目標年度R2】 1,200人（3年間）	－	－	0人	400人	20人		
									DMCによる産業支援に伴い増加する雇用者数	【目標年度R2】 30人（3年間）	－	－	0人	10人	4人		
3	稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業（2年目） ※広域連携事業	大都市のような大型商業施設がなくても、地域に賑わいがあり、都市部へのおこがれが強い若い世代であっても、愛媛での生活を楽しむことができ、既存の産業に加えて、時代の流れをとらえたスポーツ産業・文化産業のような新たな産業振興に取り組むことで職業選択の幅を増やし、雇用の確保を伴った定住・移住が進むようなまちを目指すため、これまで地域の活性化策としては見過ごされがちであった、スポーツや文化を切り口として稼ぐ力を生み出し地方創生に結び付ける。	【スポーツによる稼ぐ力と地域の魅力創出事業】（愛媛県） ・スポーツによる地域振興イベントと広報活動 ・大学と連携したスポーツシンポジウムの開催 ・スポーツイベントの開催支援に係る取組み 【スポーツツーリズムによる本県への誘客促進】（愛媛県） ・外国とのスポーツによる交流を通じた誘客促進 【地元プロスポーツ4球団を活用した地域の賑わいづくり】（愛媛県） ・4球団と連携したファン層の拡大や、県民のスポーツ参加・観戦意欲の向上に向けた取組み 【スポーツ振興の機運醸成】（愛媛県） ・行政・学校・スポーツ関係等各種団体が連携したスポーツ推進県民会議の開催 ・スポーツ応援アプリによる、県民へのスポーツ情報の発信を通じた県民のスポーツ参加・観戦意欲の向上を促す仕組みづくり・運営 【若年層を中心とした地域スポーツの魅力発信】（愛媛県） ・スポーツの取材活動やスポーツ応援番組制作等の高校生記者養成に係る取組み ・県民のスポーツ参加・観戦意欲の向上を目的とした、スポーツ関連情報を総合的に発信するWEB上のプラットフォーム運営等 【西条市関係実績】 大会名：ベースボールクリスマス2019in愛媛 開催日：令和元年12月7日(土)～8日(日) 場 所：東予運動公園 ビバ・スポルティアSAIJO ほか 参加者数：約5,000人	平成30年度～令和2年度	－	250,000	3,500,000	3,750,000	社会減の縮小数	【目標年度R2】 1,250人（3年間） (事業開始前：622人)	－	－	▲816人	400人	愛媛県集計中		
									県外からの移住者数	【目標年度R2】 846人増（3年間） (事業開始前：1,085人)	－	－	630人増	223人増	愛媛県集計中		
									観光入込客数（総数・千人）	【目標年度R2】 1,174千人増（3年間） (事業開始前：26,999千人)	－	－	▲1,607千人増	387千人増	愛媛県集計中		
									観光客消費額（億円）	【目標年度R2】 73.8億円増（3年間） (事業開始前：1,125億円)	－	－	8億円増	24.4億円増	愛媛県集計中		
合 計					13,402,231	145,722,189	145,879,875	305,004,295									

※「四国西部エリア戦略型観光サービス創出事業～雄大な自然と山岳信仰文化に導かれる浄化・癒しをコンセプトにした国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成～」事業については、令和2年度交付金申請において、企業版ふるさと納税制度を活用する前提で、計画期間延長（3年⇒5年）の変更申請が承認された。【変更後計画期間：平成30年度～令和4年度】

平成29年度（繰越）地方創生拠点整備交付金事業指標一覧表

○地方創生拠点整備交付金交付率： 1 / 2

交付金事業名称	事業概要・目的	事業内容	交付対象事業費 (単位：円)	項目（指標）	重要業績評価指標（KPI）	平成30年度 目標	平成30年度 実績	令和元年度 目標	令和元年度 実績
アウトドア活動促進による収益性 向上のための拠点施設整備	当市の有する海拔 0 m～1982mの自然豊かなフィールドを活用したアウトドア活動促進による地域活性化を図るため、アウトドア活動の拠点施設を整備する。当施設および隣接する産直市場を整備することで、アウトドア関係の来訪者増加を図り、観光・サービス業等、また地域の農家はじめ食関連企業の生産性・収益性向上を図る。	【ビジターセンター機能整備】 石鎚山ハイウェイオアシス館の1階部分を改修し、石鎚山系のライブ映像や天気予報をはじめ各種情報が収集できるインフォメーション機能を整備するとともに、各種用品のレンタル、館内でのボルダリング体験や周辺公園施設等を活用したアウトドアアクティビティ講習などを受け付けられる体制及び機能整備を行うことで、登山等アクティビティを楽しむために来訪された人たちの一時立ち寄り場所となると同時に、当該施設自体、気軽にアウトドアを楽しめる魅力ある場所となるよう整備する。	385,992,000	【目標年度R4】 オアシス館内での売上額	81千円 ⇒ 40,000千円	0	0	15,000千円増 (15,081千円)	172,438千円増 (172,438千円) ※推計値
		【アウトドア用品売場】 上述のビジターセンター機能とともにこれから登山等アクティビティに向かう方や周辺公園施設内でのキャンプなどを楽しまれる人が活用するアウトドア用品ショップを整備することで、来訪者の利便性とともに当該施設の認知度向上、ひいては来訪者の増加がもたらす地域経済活性化に繋がる施設となる。		【目標年度R4】 おあしす市場での地域農産品等売上額	35,000千円 ⇒ 42,000千円	0	0	2,000千円増 (37,000千円)	80,106千円増 (80,106千円)
		【地域の食を伝える市場設置】 農業都市でもある本市の魅力である野菜等に直接触れてもらう場所とするとともに、野菜そのものや加工したものなどを他施設へ販売するなど魅力的で稼げる市場を設置する。		【目標年度R4】 石鎚山ハイウェイオアシスにおける就業者数	5人 ⇒ 20人	0	0	9人増 (14人)	25人増 (25人)
		合 計	385,992,000						